

古賀市出身の自見^{しみ}壮二郎^{そうじろう}さんが、小倉百人一首競技かるたの名人位を獲得しました！

1月11日、競技かるた日本一を決める「名人戦」が近江神宮(滋賀県大津市)で行われ、古賀市出身の自見壮二郎さんが、4連覇をめざす川瀬将義名人(静岡県)に勝利し、みごと初の名人位を獲得しました。

■プロフィールや所属など

自見 壮二郎 (七段・第71期名人)

古賀市出身 23歳 (平成13年8月22日生まれ)

所属：九州大学かるた会

経歴：

- ・5歳のころ7歳の兄と一緒にゲームソフトで百人一首を覚える。
- ・櫛田神社小学生かるた大会で「古賀なにはがた会」の紹介を受け、競技かるたを始める。
- ・小学5年時、毎年滋賀県で行われる全国小・中学生選手権大会優勝。同大会、中学3年間3連覇。
- ・高校2、3年時、全国高等学校かるた選手権大会2連覇(23年ぶりの連覇)。
- ・2020年名人位予選で初の西日本代表。挑戦者決定戦も勝利し、67期名人位決定戦挑戦。名人位を目指すも惜しくも敗退。
- ・2023年第62回全日本選手権大会優勝。
- ・2025年1月11日 「第71期名人位・第69期クイーン位決定戦」(全日本かるた協会主催)で勝利し、第71期名人位獲得。



参考) 名人位・クイーン位決定戦

競技かるたの最高峰を決めるタイトル戦。近江神宮にて毎年1月に開催。

前年の勝者である名人・クイーンと、予選を勝ち抜いた挑戦者が対戦し、勝者に男性「名人位」、女性「クイーン位」の称号が与えられる。

【問い合わせ先】

古賀市役所 経営戦略課 担当：澤木

電話：092-942-1346